平 成 26 年 11 月 16 日 執 行

白山市選挙管理委員会

心身豊かな子どもの育成 シルバー人材の積極活用

女性が輝く社会づくり

財政の健全化を達成し、 ぐ政策を実行します!

白山市政を築きます!

円削減しました。

健全化した財政で「子どもたちのために 白山市民の満足度向上を目指します! の皆さんと力を合わせて改革を進め、 方のための介護施設」などの充実を急ぎ 保育園や児童館」「高齢者や寝たきりの これからも、多くの難題を地域や議会

ておけば財政は破綻します。そこで、 今と比べ41億円も少なくなります。 7億6千万円削減、 市が国からもらえるお金は平成27年度 公共施設を見直し、 この**4年間は財政再建に注力**しました。 合併特例措置」の終了により、 段階的に減り、 職員人件費も13億 維持運営費を年間 平成32年度には 放っ 白山

昭和32年1月17日生まれ。白山市(旧松任市)上小川町出身。 金沢市立工業高校、金沢工業大学卒業。松任市議会議員、同副議長、 石川県議会議員、同副議長を歴任し、平成22年から白山市長。

家族/妻、長男(夫婦)、次男(夫婦)、犬(ダックスフント) 趣味/山登り、スキー

妻が語る素顔

松任市議、石川県議、白山市長と、私が夫と政治の世界を歩んで26年に なります。二人の息子たちも結婚し、所帯を持ちました。息子たちが家に 来るときは、昔と変わらず仲のよい友達同士のようにいつも笑顔で接し ています。ですが、ひとつ仕事のことを考え始めると、書斎に入り、考え 事に集中します。そんな時の夫にはとても近づくことができません。「す べての市民の幸せのために」を常に考えている信念の人です。(作野淳子)



57歳 無所属

白山市はこの4年間停滞し、合併で描いた夢がしぼんでしまいました。 その原因は「市民との対話不足」「県との連携不足」の市政にあります。 私はこの問題を解決し、将来に夢を描ける白山市の再生に全力をあげ る決意です。



広域で支える絆づくり 災害に強いまちづくり

住みやすい環境づくり 安心の医療・福祉の推進

子育て支援の一層の充実

伝統と文化を育む環境づくり 個性と魅力を磨く文化の振興 白山の世界遺産登録の推進

地 対話を大切にする市政 域

農林水産業の担い手育成 県と連携した企業誘致 商店街と地場産業の振興



白山市再生にあなたの1票を

-ムページもぜひご覧ください / ヤマノリドットコム